

管内第1回教頭等研修会

4月30日（木）に管内第1回教頭等研修会を和歌山中央公民館で実施しました。本研修会は、学校の管理・運営及び教育活動の諸問題について研修を深め、学校運営機能と指導力の向上を図るとともに、管内の喫緊の課題について、各学校における教頭等の指導力を高めることを目的として実施しました。

研修1では、玉名教育事務所の社会教育主事及び指導主事が、「令和7年度たまなの教育」及び「定例報告」についての説明を行いました。

研修2では、インクルーシブ教育の推進として、県特別支援教育課の田中審議員、富永指導主事から、特別支援教育の現状と課題やインクルーシブ教育の推進について講話を行っていただきました。

参加者の感想には、「教職員全体に、パラダイムシフトをしなくてはならないと考えられるように伝え、教育の目的を再度、確認し合います。」「特別な支援ではなく、特別な教育課程で教育を行うこと、子供たちを社会に出すということを常に意識して教育実践を行うことが重要であることを学びました。」などがあり、充実した研修会になりました。

